#### Nichijou Tradução EP01 (Parte 02)

にちじょう

日常 = dia a dia, rotina, vida cotidiana.

#### 【学校のチャイム】

- **1-** (ミオ)ううーん えっ 眠かった
- 2- (ユッコ) みーおしゃん
- 3- (ミオ) 何?その<u>笑顔</u>
- 4- (ユッコ) ノート見せて
- 5- (ミオ) えっ まさか また宿題 忘れた の?
- 6- (ユッコ) いやあ お恥ずかしい限りで

- 7- (ミオ) もう そんなんだと また試験で痛 い目 遭うよ。
- 8- (ユッコ) 分かってるって

9- 今回・・今回だけ。最後にするから お願い。ねっ

**10-** (ミオ) ユッコ この前も 同じこと言ってたでしょう

11- (ユッコ) 武士に二言はない

**12-** いや だから すでに言ってるんだってば!

13- (ユッコ) えっ そ・・そっかあ

- **14-** (ミオ) もう しょうがないなあ。今回だけだからね。ホントだからね
- 15- (ユッコ) 分かってますって
- 16- 持つべきものは ミオちゃんです。
- **17-** (吾妻) ユッコ さっき言ってたの出てきたよ
- 18- (ユッコ) じゃあ 写したら、すぐ返すね
- 19- 本当?見せて 見せて
- **20-** (ミオ) 《あれ?何か 私 忘れてない?》
- **21-** 《昨日の夜 宿題 終わって・・宿題 終わって》

# 【(男)そう】

- 22- (ミオ) 《何気に描いた・・》
  - 【(男)だって】
- 23- 《何気に描いた 絵》
- 24- 《消すの忘れてた!》
  - 【(男)そうはさせんぞ】
- 25- 忘れてた!
- **26- (吾妻)** でしょ でしょう! (ユッコ) だねえ
- **27-** (ミオ) ユッコ いやあ ごめん ごめん そういや私も宿題 忘れててさ

- 28- いやはや まいった まいった・・という わけで ノートは返してね。ごめんね
- 29-あっ 何?だから 見てもしょうがな・・
- 30- (ユッコ) また またあ もう そういう のやめてよ。次はやってくるって 言ってるじ ゃん
- **31-** んじゃ ごめん お待たせ
- **32-** (ミオ) 《マズイ・・マズイぞ これ は・・あんな絵 見られたら、確実に変な目で 見られる》
- 33-《しかも その絵を見るのが よりによって ユッコ》

## 34-《その伝達力は・・・》

35-《音速!》

36- ユッコ!そ・・それ国語のノートだった よ。数学のは こっち

**37-** (ユッコ) でも これ「スーガク」って \*
書いてあるけど

38- (ミオ) ちちち・・違うの!い・・痛かっ たの!おなかが痛かったの!

**39-** (ユッコ) じゃあ すぐ写しちゃうから ちょい待ってて

**40-** (ミオ) 《終わる・・ここで見られたら 終わる》

# 

42- ユッコ! そのノート 千円で買った!

43-なんで逃げるの?ユッコ!

**44- 違うの** そのノートは・・そのノートは・・爆発するの!

**45- 《無理**だ。走って ユッコに追いつけるはずがない》

46- 《終わる・・私の人生》

**47-** 《ありがとう、私の人生 今まで楽しかった》

48-《ちょっぴり イヤなこともあたけど》

49-《総じて 幸せな人生だった。でも 終わり》

50-《私の人生は終わるの・・・》

51- 《男 たちの うたげと共に・・・》

52-《終わり・・にするわけにはいかない!》

53- 命 を燃やせええー!

#### [Running]

54- (ミオ) 《それでも 届かない》

55- ユッコ 廊下は・・走るなあ!!

56- (ユッコ) ちょ・・大丈夫?

**57- (赤城先生) じゃあ 後ろからノート集め** 

58- あと 宿題を忘れたやつは早く名乗り出ろ

**59- (ミオ) 《**フウッ 一時はどうなることかと思ったけど》

60- 《なんとか事なきを得て よかった》

**61- 《これで 私の何気ない日常が戻っ** て・・・》

【(ミオ)ああっ!(生徒たち)おおっ?】

62- 《消してない》

# 63- (赤城先生) どうした?長野原

64- (ミオ) 先生 宿 題 **忘れました**!

• • •

65- (ナノ) こうしてっと

**66-** ハカセ ちょっと部屋のゴミ片付けてもらっていいですか?

**67-** (ハカセ) ハカセには まだ ちょっと早 いかもしれない。遊んできます。

68- (ナノ) あの・・・

- 69- (桜井先生) あのっ すみません、安中さん ちょっといいですか?
- 70- (安中) あっ はい?
- **71-** (桜井先生) ああっ いえ・・ちょっとだけなんですけどね
- **72-** そのリボン 大きすぎるかなあ・・なんて
- 73- (安中) ピョン なんて

• • •

- 74- (ハカセ) 甘食もおいしいね
- 75- そうですね

じどう 【**自動ドアが開く音**】

### 76- (店員) いらっしゃいませ

. . .

77- (立花ミサと) 笹原 あんた文化祭 じっこういいん じゅく 自覚あんの?

78- もう少し真面目に 考 えたら どうなのよ

79- (笹原幸治郎) 私は至って真面目だ

えんげきぶ ぶちょう つね やく そな **80-演劇部 部長として 常に役に備えている** のだ

**81-** そんなことも分からんのか?立花ミサトよ

82- (立花) 分かんないわよ!

### sa- (笹原) 甘い

**84- (立花) 聞け!大体** ここは文化祭の出し ものを決める場

まんげきぶ かんけい **85-あんたの演劇部は関係ないでしょう?** 

87- (立花) なんで こいつと 一緒の組になっちゃったかなあ

88- (笹原) 美味である

**89- (立花) ああ 私だって 剣道部の大会 5か 近いんだからね** 

90- まったく 文化祭の実行委員なんて やる んじゃなかったわ

じゅうせい 【銃声】

**91-** (立花ミサと) ちょっと あんた!なに マンガなんか読んでんのよ?

82- さっさと 案 出さないと 帰れなくなる じゃない

83- (笹原) すまん 新刊だったものでな

84- (立花) 一個ぐらい アイデアないの?

85- (笹原) 先に挙げた 「利きワイン せんしゅけん 選手権」では ダメなのか?

- 86- (立花) ダメに決まってるでしょ!
- 87- 却下よ 却下 ド却下!
  - • •
- 88- ねえ 笹原?
- **89** ちょっ・・あんた さっきから何なのよ!
- 90- (笹原) すまん 少し煮詰まったものでな
- **91-**あ なんてこと

### はっぽうおん

92- (立花) ああっ 笹原 ドロンする気?

- 93- (笹原) トイレヘ はせ参じてくる
- 94- (立花ミサと) まったく
- 95- (笹原) 《今日は相当 機嫌が悪いよう だ》
- 96-《私としては 利きワイン選手権で 十分だと思うのだが》
- 97- 《しかも あいつは最初から全然 案を出
- 98- 《あまつさえ それを言ったら、今度は命 すら取られかねん》
- 99-《すなわち 私が案を出さんと 帰れそうにないということか》

100-《しかし 思考を庶民レベルまで 落とせるものなのか》

**102-** (立花ミサと) べつに あんたなんか 何 とも思っていないんだから!

【エンディング】

【アジアの純真であれ】

103- (甘食) 甘食です

104- 関西ではマイナーらしく

**105-**「あましょく」と読むのか 「かんしょく」と読むのかも

**106-**分からない人も いっぱい いるらしいで すね

107- 次回の「日常」は 第3話です

<sup>たの</sup> **108-**お楽しみに